

大妻女子大学人間関係学部人間関係学研究紀要投稿 規程

雑誌名	人間関係学研究：社会学社会心理学人間福祉学： 大妻女子大学人間関係学部紀要
巻	15
ページ	229-230
発行年	2013
URL	http://id.nii.ac.jp/1114/00005846/

(2013.7改訂)

大妻女子大学人間関係学部 人間関係学研究紀要 投稿規程

1. 紀要の内容、発刊、投稿資格

- (1) 本誌は社会学、心理学、福祉学、介護学、およびその関連領域に関する研究論文を掲載する。他誌に投稿中、印刷中または掲載済みの論文と主要部分が重複した論文は投稿できない。また、一般公開を望まない者は、投稿できない。
- (2) 発刊は年1回とする。また、本学の図書館にデータを提供して(web)公開する。
- (3) 投稿の資格：大妻女子大学人間関係学部の常勤、非常勤の教員もしくはそれらの者と共同研究者(共著)であること。筆頭著者としては一号につき一論文のみ投稿できる。非常勤の教員および、共同研究者が筆頭著者の場合、掲載論文の所属は、その研究が行われた施設とする。

2. 投稿論文の執筆はワープロおよびパソコンを使用し、分量は30,000字(1ページ40文字×30行で作成した場合、図表、引用文献を含めて25ページ)までとする。

3. 完成原稿として、以下の(1)～(4)を提出する。

- (1) A4用紙に1ページ40文字×30行で印字されたもの1部
- (2) 写真、図表原稿として、そのまま写真製版可能なもの各1部
- (3) ワープロの文書ファイル(ワード、一太郎あるいはテキストファイル)もしくは本文をテキストデータ化したもの
- (4) 図表ファイル、写真データ等

デジタルデータは、外部記憶媒体(フラッシュメモリ等)で、下記の内容を明記した用紙とともに提出する。

- ①学科・専攻名
- ②執筆者氏名
- ③使用ワープロソフト名

4. 原稿の構成は、原則として以下の通りとするが、各研究分野のルールを尊重する。

- (1) 1ページ目に、表題、著者氏名を和文、または欧文で記入する。
- (2) 論文の内容を的確に示すキーワード10語以内を、和文または欧文で記す。
- (3) 論文が和文の場合は、和文要約(600字以内)を、欧文の場合は欧文要約(ダブルスペース、160語以内)を記す。また、著者の自由意思により和文と欧文を併記できる。
- (4) 写真、図表の挿入希望位置を赤字等で書き込む。
- (5) 本文中の見出しの番号表記は以下のようにする。

章	1.	2.	3.
節	(1)	(2)	(3)
項	1)	2)	3)
	a	b	c
	(a)	(b)	(c)

(6) 文献は、本文に引用されているもののみ取り上げ、本文末に一括して列記する。本文には、文献の引用箇所右肩に片括弧で、引用順に連番を振る。引用文献は以下のスタイルに準じる。

【雑誌】 著者名 (西暦発行年). 論文題目, 雑誌名, 巻(号), 開始頁—最終頁.

【書籍】 著者名 (西暦発行年). 書名, 版表示, 巻数, 出版社, 引用頁.

【編集書籍】 著者名 (西暦発行年). 論文題目, 編者名, 書名, 発行所名, 開始頁—最終頁.

引用文献の著者, 編者が4名以上の場合は, 最初の3名を記載し, 以降は, 「—ら」, または *et al.* とする。文献の表題は, 副題を含めてフル・タイトルを記す。抄録の引用は, 表題の最後に (会), 欧文の場合は (abstr) とする。

5. 論文は, 筆頭著者の所属する学科・専攻ごとに掲載し, 掲載順は毎年輪番式に交代する。また各々の中では単著論文, 共著論文の順とする。共著論文の中では筆頭著者が常勤, 非常勤, 共同研究者の順とし, それぞれの中では五十音順とする。

6. 著者は, 掲載された論文の著作権(財産権)のうち, 複製権および公衆送信権の行使を大学に委託することができる。

7. 本投稿規程は, 毎年研究委員会で見直しを行い, 人間関係学部教授会の承認を得, 紀要に掲載する。

*別刷りは, 50部までは公費処理とし, それ以上は個人負担とする。個人負担分は, 一部あたり50円+消費税とする。

以上